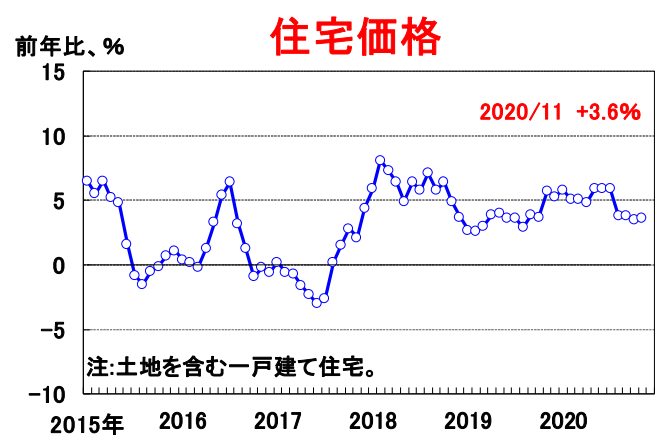
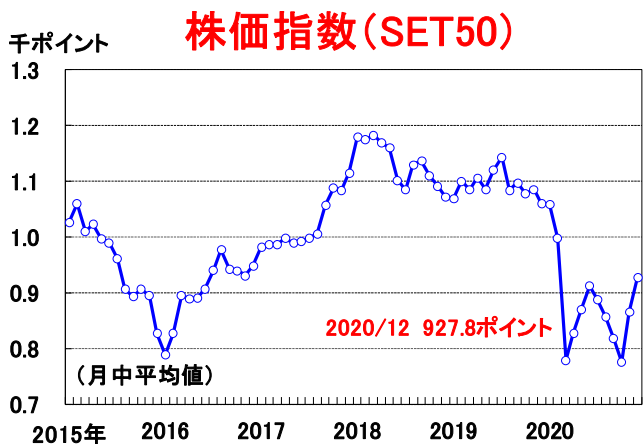
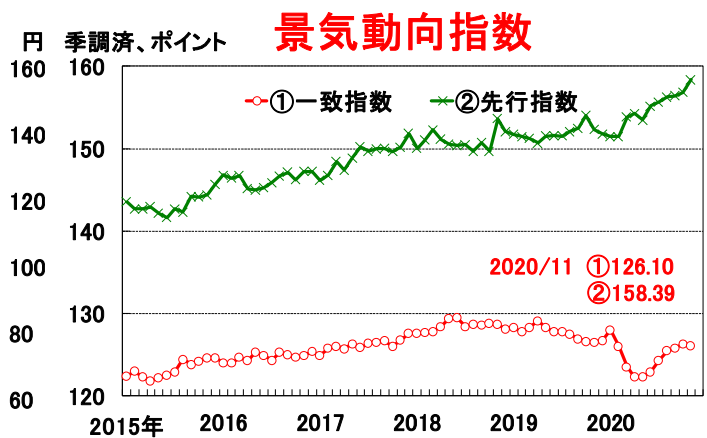
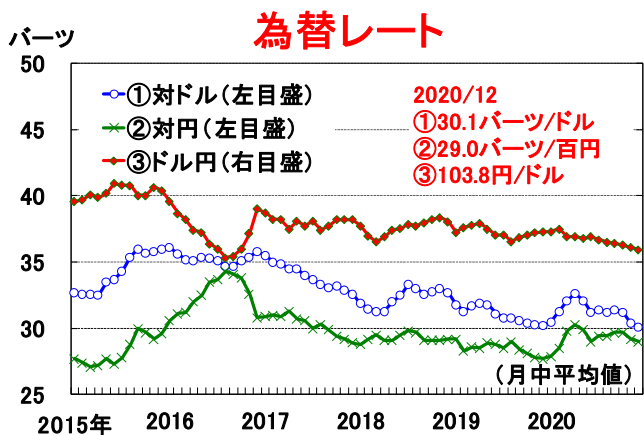
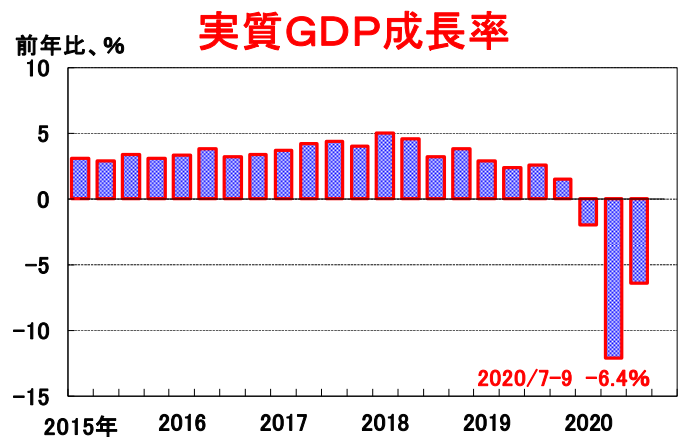
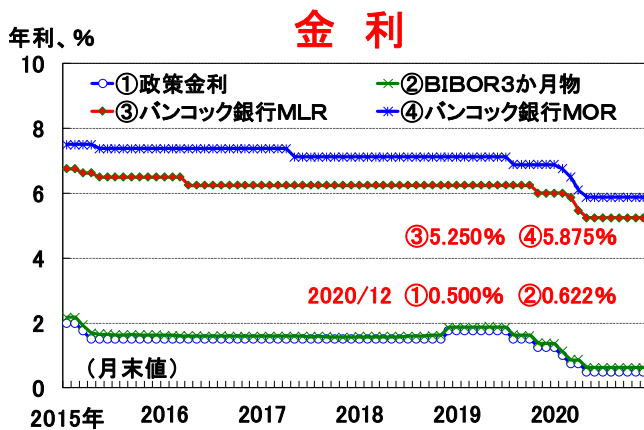
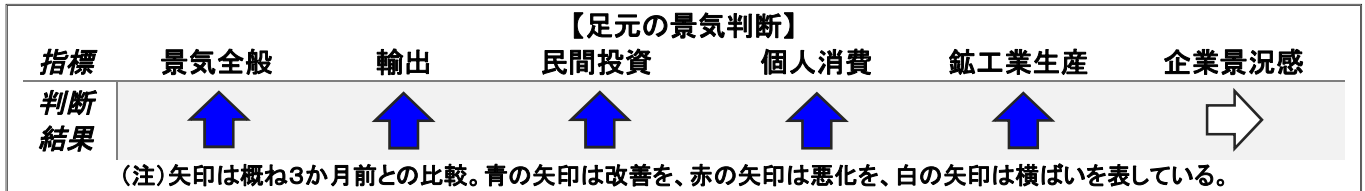


グラフで見るタイ経済 2021年1月号(No. 139)

タイの景気は、持ち直しの動きがみられる。2020年11月の個人消費指数は前月比+0.4%と上昇した。内訳をみると、新型コロナウイルスの世界的な流行を背景に外国人観光客の消費が低調にとどまったものの、耐久財消費やサービス消費は共に改善した。また主力産業である自動車の生産台数は11月に前年比+11.9%と約2年ぶりの高い伸びとなった。ただ、タイ国内で新型コロナの感染が再拡大する中、タイ政府は21年1月から国民の移動制限を強化している。先行きこうした移動制限が拡大すれば、タイの景気が再び悪化する恐れがある。

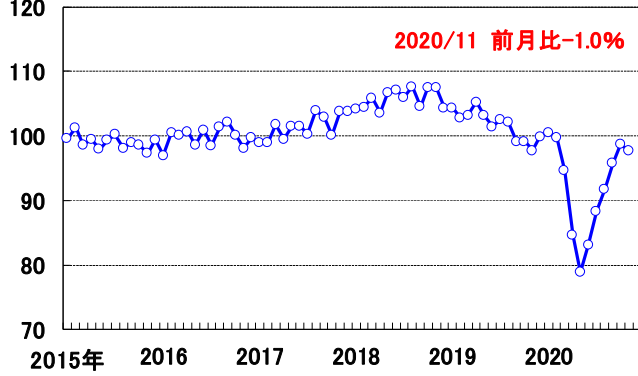


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

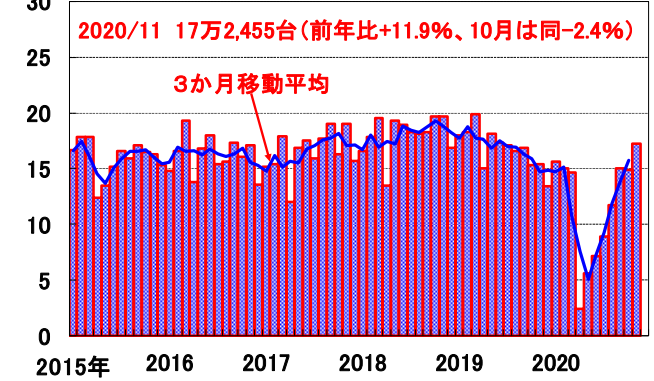
季調済
2016年=100

工業生産指数



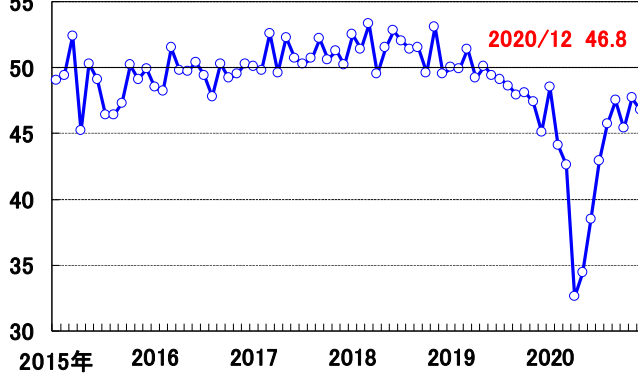
万台

自動車生産台数



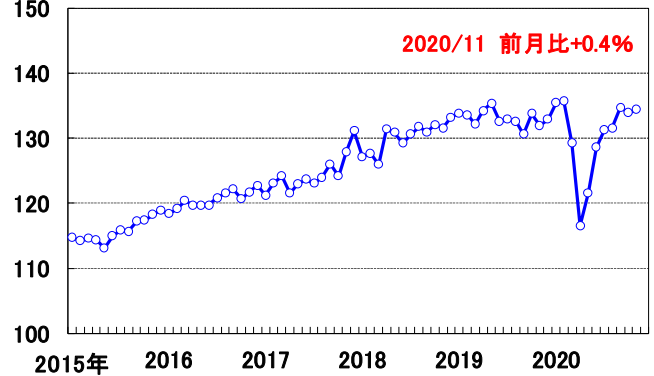
中立水準=50

企業景況指数(BSI)



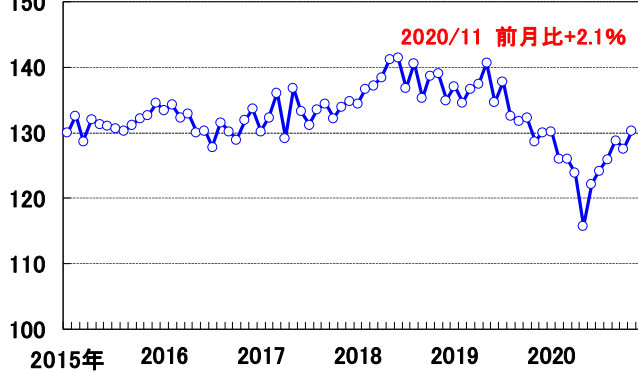
季調済
2010年=100

個人消費指数



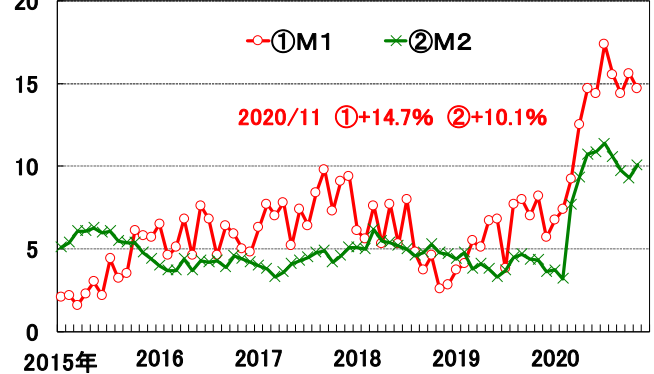
季調済
2010年=100

民間投資指数



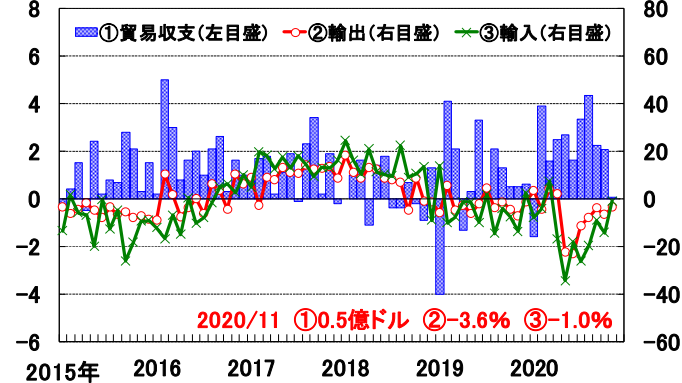
前年比、%

マネーサプライ



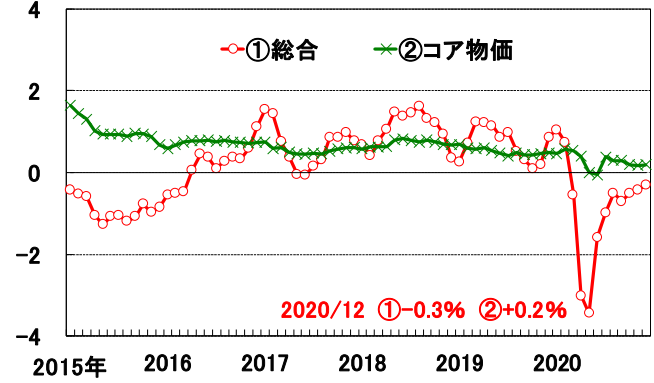
10億ドル

貿易収支



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。